

新学期が本格的にスタートして1週間！

「おはよう」と登校してくる子どもたちを迎えています。今日は、さすがに子どもたちにも疲労の様子が見られました。「疲れてる？」と聞くと、素直に「はい。疲れました」と答える子どもたちも数名いました。張り切って頑張った1週間。新しいクラス、先生、新しい勉強方法など、いろいろと気を使った1週間だったことでしょう。よく体も気持ちも休めて、また来週の月曜には元気に登校してほしいと思います。



学校探検が始まった1年生。校長室にも探検に来てくれました。ソファでくつろいだり、「どうして校長先生になりたかったんですか？」と質問したり、立派な訪問ぶりでした。「校長先生何歳ですか？」「そういうことは女性には聞かないの」「どうせ56歳くらいでしょ？」「えっ？」「あたり？」なんて面白い会話もありました。本当にかわいらしい1年生です！

休み時間も大切な勉強の時間です

今年度から、前期課程（1～6年生）の休み時間をしっかり確保できるようにしました。体育館やグラウンドに出て遊ぶ子どもたちの数が少しずつ多くなりました。しっかり勉強して、しっかり遊んで、また次の時間に頑張る。大人もずっとは集中できませんから。そしてこういう活動の中で、人との関わりが生まれます。けんかをしてもいい。でもどうやって解決するか。そんな人と人との関わりを学ぶにもとても大切な時間です。しっかり確保できるようにしていきます。

自分だけのスキル、教科書を作ろう！

国語の時間の4年生のクラスをのぞくと、真剣に漢字の勉強をしていました。先生が、「〇〇さんの漢字スキルはこんな感じ」と言ってモニターに映すと、今日習う漢字に注意事項がたくさん書かれていました。よく見ると、一人一人のスキルにも注意事項が書かれていました。自分がこの漢字を覚えるに当たって、気をつけることは人それぞれ違うので、それを書き込んで、自分で漢字を学ぶ学び方を身に付けていたのです。そうすると自ずとスキルは「自分のスキル」となります。

となりの5年生の教室では、理科で「天気の変化」の勉強をしていました。すると先生が、「教科書に調べたことを書き込んで、自分だけの教科書を作るんだよ」と言っていました。教科書やスキルには、自分で勉強するための材料やヒントがたくさん詰まっています。線を引いたりしながら、まずは自分で学んでみる。さらに教わったこと、調べたことを追記していくと教科書は自分に必要な情報がぎっしり詰まった「自分だけの教科書」になり、開くと学びがすぐによみがえってくるものになります。これも自分で勉強するための大切な学び方の一つです。

